

献血のおねがい

保護者の皆さんへ

和歌山県赤十字血液センター所長

現在の輸血は、交通事故などの不慮の事故はもとより、近年の死亡原因の上位を占めるガン悪性新生物をはじめとする白血病など、様々な病気の患者さんの治療や手術に、多くの血液が使用されています。おそらく皆さんの身内や知人にも輸血を受けている方がいらっしゃると思います。そこで、この少子・高齢化社会にあって、将来の血液事業を担っていただく元気な高校生諸君達のご協力をえて、さらなる献血の普及を推進することが重要となります。

保護者の皆さん！

高校生の体格は年々、向上し、十分な発育を遂げた状態となり、しかも造血機能は最も盛んな年代であります。赤十字血液センターでは200mL献血は男女とも16才から、400mL献血は男性17才から女性18才からご協力をお願いしています。健康な体であれば年間男性で1,200mL・女性で800mLの献血は何等支障がありません。

また、採血の前には必ず医師が総合的に判断して献血のお願いをしていますので不安もございません。どうか、一人でも多くのお子さん達のご協力が得られますよう、ご理解とご協力の程、お願い申し上げます。

ご賛同の上は、下記同意書にご記入のうえ、所属学校に提出していただきますようお願い致します。

..... 切り取り

同意書

科 年 組 氏名 _____

今回和歌山県赤十字血液センターに献血することを同意します。

平成 年 月 日

住 所 _____

保護者氏名 _____ 印